

企 画 提 案 書

1 監査法人等の概要

(1) 監査法人等の概要

名称		
代表者		
所在地		
設立	年 月 日	
出資金（平成 年 月 日現在）		
直近事業年度（平成 年度）の 業務収入等	業務収入（営業収益）	百万円
	経常利益	百万円
	当期利益	百万円
国内営業所数	か所	
法人全体の人員構成 （平成 年 月 日現在）	公認会計士	人
	うち代表社員	人
	うち社員	人
	その他職員	人
職員合計	人	

(2) 今回の監査を主として担当する事務所の概要

名称		
代表者		
所在地		
事務所の人員構成 （平成 年 月 日現在）	公認会計士	人
	うち代表社員	人
	うち社員	人
	その他職員	人
職員合計	人	

※法人のパンフレット等、参考資料があれば適宜添付してください。

(3) 国立大学法人等に関連する業務の実績

① 国立大学法人・公立大学法人における実績

■会計監査人業務実績

ア 今回の会計監査人業務を主として担当する事務所の会計監査人業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

イ 法人全体としての会計監査人業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

■その他支援業務実績

ウ 今回の会計監査人業務を主として担当する事務所の支援業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

エ 法人全体としての支援業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

② その他の独立行政法人及び地方独立行政法人における実績

■会計監査人業務実績

ア 今回の会計監査人業務を主として担当する事務所の会計監査人業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

イ 法人全体としての会計監査人業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

■その他支援業務実績

ウ 今回の会計監査人業務を主として担当する事務所の支援業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

エ 法人全体としての支援業務実績

担当業務名	法人名	担当年度

※上記、①②すべての記載にあたっては、同一法人の同業務は1行に記載。また複数年度にわたる場合も担当年度をすべて記入の上、1行に記載してください。

③ 国立・公立大学法人会計及び独立行政法人会計制度についての公的機関における
研究会、委員会等への関与の実績(法人全体)

研究会・委員会名	所管機関・団体名	関与者氏名(委員会等での職)	年度

※研究会、委員会等ごとに記載願います。また複数年度にわたる場合も担当年度をすべて記入の上、1行に記載してください。

2 監査方針・計画

(1) 監査方針

公立大学法人大阪府立大学を監査するにあたっての基本的な取組方針、ポイントとなる監査方針及び重視する事項等について記載してください。

① 公立大学法人大阪府立大学の会計監査人の役割を踏まえた取組方針（考え方）

② 公立大学法人大阪府立大学を監査するにあたっての重視する事項

③ その他

(2) 監査計画

年間の監査実施スケジュール、監査業務に要する期間の日数及び人員、具体的な監査業務の内容、次年度以降の取組方針等について記載してください。

① 年間の監査実施スケジュール（各年度ごと）

② 監査業務に要する期間の日数及び人員（各年度ごと）

③ 具体的な監査業務の内容（各年度ごと）

④ 次年度以降の取組方針

（初年度の監査結果を踏まえて、次年度以降の監査にあたって、どういった改善に取り組むか、方針について記載してください）

⑤ その他

3 監査体制

(1) 監査チームの構成

監査責任者と監査補助者の構成及び役割、その者の実務経験及び監査実績(国立大学法人及び公立大学法人の監査実績、支援実績等)を記載してください。

なお、監査チームは必ず公認会計士4名以上で構成してください。

■監査責任者（総括責任者）

所属		役職	
氏名		監査チームでの役割	
資格	記載例:公認会計士（登録年月日: 登録番号: ）		
略歴・実績等			

■監査補助者

所属		役職	
氏名		監査チームでの役割	
資格	記載例:公認会計士（登録年月日: 登録番号: ）		
略歴・実績等			

■監査補助者

所属		役職	
氏名		監査チームでの役割	
資格	記載例:公認会計士（登録年月日: 登録番号: ）		
略歴・実績等			

■監査補助者

所属		役職	
氏名		監査チームでの役割	
資格	記載例:公認会計士（登録年月日: 登録番号: ）		
略歴・実績等			

■ 監査補助者

所属		役職	
氏名		監査チームでの役割	
資格	記載例: 公認会計士 (登録年月日: 登録番号:)		
略歴・実績等			

※必要な場合、適宜、枠を追加してください

(2) 監査チームの組織体制、サポート体制等

監査チームの指揮命令体制、チーム内の情報共有のための措置、監査チームをサポートする監査法人等内部のサポート体制、会計制度変更に関する最新情報の入手方法等について記載ください。

<p>① 監査責任者の下での監査チーム内の指揮命令体制</p> <p>② 監査チーム内の情報共有のための措置</p> <p>③ 監査チームをサポートする監査法人等内部のサポート体制</p> <p>④ 会計制度変更に関する最新情報の入手方法</p> <p>⑤ その他</p>
--

(3) 提案する監査業務及び会計支援業務の内容等

公立大学法人大阪府立大学は平成17年度の設定以来、平成23年度で7年目を迎えました。また、これまで、国立大学や多くの公立大学が独法化を進めてきました。

そこで、独法化後の大学法人の会計処理の現状やこれまでの業務経験等を踏まえて、公立大学法人大阪府立大学の会計監査人として業務に従事する上で、特に提案する監査業務の内容や、法人をサポートするための助言・相談対応などの会計支援業務の内容等について記載ください。

① 法人会計についての現状認識・課題発見

(国立大学法人や公立大学法人の会計の現状を踏まえて、特に課題・問題と認識し、監査を行うにあたって重視する監査項目について記載してください。)

② 内部統制、監事との連携

(監査による指摘にととまらず、不適正な処理等を未然に防止するために必要となる法人の内部統制の構築・強化に関する助言・提案、監事との連携について、どういった取り組みを行うか、記載してください。)

③ 法人会計に関するサポート

(日常の法人運営の中で、法人会計に関する助言や相談対応等、国立大学法人や公立大学法人の現状を踏まえて、どういったサポートを行うか記載してください。)

④ その他

(その他、法人会計の現状を踏まえて、提案する内容について記載してください。)

(4) 監査業務の品質確保の体制等

監査業務の品質確保の体制、秘密保持、情報管理、法令の遵守を担保する措置、リスク対応等の危機管理体制等について記載ください。

① 監査業務の品質確保の体制

② 秘密保持

③ 情報管理

④ 法令遵守を担保する措置

⑤ リスク対応

⑥ その他